

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【公表番号】特表2019-508947(P2019-508947A)
 【公表日】平成31年3月28日(2019.3.28)
 【年通号数】公開・登録公報2019-012
 【出願番号】特願2018-539144(P2018-539144)
 【国際特許分類】

H 0 4 S 1/00 (2006.01)

H 0 4 S 7/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 S 1/00 5 0 0

H 0 4 S 7/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月27日(2020.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するための方法であって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該方法は：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示を提供し；

第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第二のオーディオ信号呈示を提供し；

前記第一のオーディオ信号呈示からのダイアログ・コンポーネントの推定を可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合を受領し；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用し、前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成し；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成することを含み、

前記第一および第二のオーディオ信号呈示の少なくとも一方はバイノーラル・オーディオ信号呈示である、方法。

【請求項2】

前記第一および第二のオーディオ信号呈示がバイノーラル・オーディオ信号呈示である、請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記第一および第二のオーディオ信号呈示のうち一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記第一および第二のオーディオ信号呈示のうち他方がステレオまたはサラウンド・オーディオ信号呈示である、請求項3記載の方法。

【請求項 5】

ダイアログ変換パラメータの集合を受領し、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後にダイアログ変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することをさらに含む、請求項 3 または 4 記載の方法。

【請求項 6】

前記ダイアログ推定パラメータは、前記ダイアログ呈示が前記第二のオーディオ信号呈示に対応するよう呈示変換をも実行するよう構成されている、請求項 3 または 4 記載の方法。

【請求項 7】

前記第一のオーディオ信号呈示を提供することが、初期のオーディオ信号呈示および呈示変換パラメータの集合を受領し、呈示変換パラメータの前記集合を前記初期のオーディオ信号呈示に適用することを含む、請求項 2 記載の方法。

【請求項 8】

前記第一のオーディオ信号呈示の前記第二のオーディオ信号呈示への変換を可能にするよう構成された呈示変換パラメータの集合を受領し、前記第一のオーディオ信号呈示に呈示変換パラメータの前記集合を適用して前記第二のオーディオ信号呈示を形成することをさらに含む、請求項 1 ないし 7 のうちいずれか一項記載の方法。

【請求項 9】

ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することをさらに含む、請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせることが、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成して、該和に、呈示変換パラメータの前記集合を適用することを含む、請求項 8 記載の方法。

【請求項 11】

前記ダイアログ呈示に因子Gによるレベル修正を適用することをさらに含む、請求項 1 ないし 10 のうちいずれか一項記載の方法。

【請求項 12】

Gが所与の閾値より小さいときは第一の処理が適用され、Gが前記閾値より大きいときは第二の処理が適用される、請求項 11 記載の方法。

【請求項 13】

前記閾値が0に等しく、 $G < 0$ はダイアログの減衰を表わし、 $G > 0$ はダイアログの強調を表わす、請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

前記第一の処理が、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成して、該和に、呈示変換パラメータの集合を適用することを含む、請求項 12 または 13 記載の方法。

【請求項 15】

前記第二の処理が、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することを含む、請求項 12 ないし 14 のうちいずれか一項記載の方法。

【請求項 16】

前記ダイアログ呈示がモノ呈示であり、当該方法がさらに：
前記ダイアログ・コンポーネントに関係する位置データを受領し；
前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせる前に、前記位置データを使って、前記モノ・ダイアログ呈示をレンダリングすることをさらに含む、
請求項 1 記載の方法。

【請求項 17】

前記レンダリングすることが：

前記位置データに基づいてライブラリから頭部伝達関数（HRTF）を選択し；

選択されたHRTFを前記モノ・ダイアログ呈示に適用すること；または

振幅パンのいずれかを含む、

請求項 16 記載の方法。

【請求項 18】

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するための方法であって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該方法は：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示を受領し；

前記第一のオーディオ信号呈示の、第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記第二のオーディオ信号呈示への変換を可能にするよう構成された呈示変換パラメータの集合を受領し；

前記第二のオーディオ信号呈示からのダイアログ・コンポーネントの推定を可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合を受領し；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオーディオ信号呈示を形成し；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第二のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成し；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と加算して、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成することを含み、

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示の一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、
方法。

【請求項 19】

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するためのデコーダであって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該デコーダは：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示と、前記第一のオーディオ信号呈示からダイアログ・コンポーネントを推定することを可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合とを受領してデコードするコア・デコーダと；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成するダイアログ推定器と；

前記ダイアログ呈示を第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成する手段とを有し；

前記第一および第二のオーディオ信号呈示の少なくとも一方がバイノーラル・オーディオ信号呈示である、
デコーダ。

【請求項 20】

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するためのデコーダであって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該デコーダは：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示と、第一のオーディオ信号呈示を第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている第二のオーディオ信号呈示に変換できる

ようにするよう構成された呈示変換パラメータの集合と、前記第一のオーディオ信号呈示からダイアログ・コンポーネントを推定できるようにするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合とを受領するコア・デコーダと；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図された第二のオーディオ信号呈示を形成するよう構成された変換ユニットと；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第二のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成するダイアログ推定器と；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と加算して、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成する加算ブロックとを有し；

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示のうち的一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、デコーダ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

このように、本発明の個別的实施形態を記述してきたが、当業者は本発明の精神から外れることなく、それに他のおよびさらなる修正がなされてもよいことを認識するであろう。それらすべての変更および修正を本発明の範囲内にはいるものとして請求することが意図されている。たとえば、上記で与えた公式はいずれも単に使用されうる手順の代表である。ブロック図から機能が追加または削除されてもよく、機能ブロックの間で動作が交換されてもよい。本発明の範囲内で記述される方法に段階が追加または削除されてもよい。

いくつかの態様を記載しておく。

〔態様1〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するための方法であって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該方法は：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示を提供し；

第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第二のオーディオ信号呈示を提供し；

前記第一のオーディオ信号呈示からのダイアログ・コンポーネントの推定を可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合を受領し；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用し、前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成し；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成することを含み、

前記第一および第二のオーディオ信号呈示の少なくとも一方はバイノーラル・オーディオ信号呈示である、方法。

〔態様2〕

前記第一および第二のオーディオ信号呈示がバイノーラル・オーディオ信号呈示である、態様1記載の方法。

〔態様3〕

前記第一および第二のオーディオ信号呈示のうち一方のみがバイノーラル・オーディオ

信号呈示である、態様 1 記載の方法。

〔態様 4〕

前記第一および第二のオーディオ信号呈示のうち他方がステレオまたはサラウンド・オーディオ信号呈示である、態様 3 記載の方法。

〔態様 5〕

ダイアログ変換パラメータの集合を受領し、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後にダイアログ変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することをさらに含む、態様 3 または 4 記載の方法。

〔態様 6〕

前記ダイアログ推定パラメータは、前記ダイアログ呈示が前記第二のオーディオ信号呈示に対応するよう呈示変換をも実行するよう構成されている、態様 3 または 4 記載の方法。

〔態様 7〕

前記第一のオーディオ信号呈示を提供することが、初期のオーディオ信号呈示および呈示変換パラメータの集合を受領し、呈示変換パラメータの前記集合を前記初期のオーディオ信号呈示に適用することを含む、態様 2 記載の方法。

〔態様 8〕

前記第一のオーディオ信号呈示の前記第二のオーディオ信号呈示への変換を可能にするよう構成された呈示変換パラメータの集合を受領し、前記第一のオーディオ信号呈示に呈示変換パラメータの前記集合を適用して前記第二のオーディオ信号呈示を形成することをさらに含む、態様 1 ないし 7 のうちいずれか一項記載の方法。

〔態様 9〕

ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することをさらに含む、態様 8 記載の方法。

〔態様 10〕

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせることが、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成して、該和に、呈示変換パラメータの前記集合を適用することを含む、態様 8 記載の方法。

〔態様 11〕

前記第一のオーディオ信号呈示がエンコーダから受領される、態様 1 ないし 10 のうちいずれか一項記載の方法。

〔態様 12〕

前記ダイアログ呈示に因子 G によるレベル修正を適用することをさらに含む、態様 1 ないし 11 のうちいずれか一項記載の方法。

〔態様 13〕

G が所与の閾値より小さいときは第一の処理が適用され、 G が前記閾値より大きいときは第二の処理が適用される、態様 12 記載の方法。

〔態様 14〕

前記閾値が 0 に等しく、 $G < 0$ はダイアログの減衰を表わし、 $G > 0$ はダイアログの強調を表わす、態様 13 記載の方法。

〔態様 15〕

前記第一の処理が、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成して、該和に、呈示変換パラメータの集合を適用することを含む、態様 13 または 14 記載の方法。

〔態様 16〕

前記第二の処理が、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することを含む、態様 13 ないし 15 のうちいずれか一項記載の方法。

°

〔態様 17〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するための方法であって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該方法は：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示を受領し；

前記第一のオーディオ信号呈示の、第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている第二のオーディオ信号呈示への変換を可能にするよう構成された呈示変換パラメータの集合を受領し；

前記第一のオーディオ信号呈示からのダイアログ・コンポーネントの推定を可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合を受領し；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオーディオ信号呈示を形成し；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成し；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成することを含み；

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示の一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、方法。

〔態様 18〕

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせることが、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成して、該和に、呈示変換パラメータの前記集合を適用することを含む、態様 17 記載の方法。

〔態様 19〕

前記ダイアログ推定パラメータは、前記ダイアログ呈示が前記第二のオーディオ信号呈示に対応するよう呈示変換をも実行するよう構成されている、態様 17 記載の方法。

〔態様 20〕

ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成することをさらに含む、態様 17 記載の方法。

〔態様 21〕

前記ダイアログ呈示がモノ呈示であり、当該方法がさらに：

前記ダイアログ・コンポーネントに関係する位置データを受領し；

前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせる前に、前記位置データを使って、前記モノ・ダイアログ呈示をレンダリングすることをさらに含む、態様 17 記載の方法。

〔態様 22〕

前記レンダリングすることが：

前記位置データに基づいてライブラリから頭部伝達関数 (HRTF) を選択し；

選択された HRTF を前記モノ・ダイアログ呈示に適用することを含む、

態様 21 記載の方法。

〔態様 23〕

前記レンダリングすることが、振幅パンを含む、態様 21 記載の方法。

〔態様 24〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するための方法であって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該方法は：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示を受領し；

前記第一のオーディオ信号呈示の、第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記第二のオーディオ信号呈示への変換を可能にするよう構成された呈示変換パラメータの集合を受領し；

前記第二のオーディオ信号呈示からのダイアログ・コンポーネントの推定を可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合を受領し；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオーディオ信号呈示を形成し；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第二のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成し；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と加算して、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成することを含み、

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示の一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、
方法。

〔態様 25〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するためのデコーダであって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該デコーダは：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示と、前記第一のオーディオ信号呈示からダイアログ・コンポーネントを推定することを可能にするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合とを受領してデコードするコア・デコーダと；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成するダイアログ推定器と；

前記ダイアログ呈示を第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成する手段とを有し；

前記第一および第二のオーディオ信号呈示の一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、
デコーダ。

〔態様 26〕

前記第一および第二のオーディオ信号呈示のうち一方がステレオまたはサラウンド・オーディオ信号呈示である、態様 25 記載のデコーダ。

〔態様 27〕

前記コア・デコーダが、ダイアログ変換パラメータの集合を受領するようさらに構成され、前記ダイアログ推定器が、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後にダイアログ変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成するようさらに構成されている、態様 25 または 26 記載のデコーダ。

〔態様 28〕

前記ダイアログ推定器は、前記ダイアログ呈示が前記第二のオーディオ信号呈示に対応するよう、ダイアログ推定パラメータの前記集合を使って呈示変換をも実行するよう構成されている、態様 25 または 26 記載のデコーダ。

〔態様 29〕

前記コア・デコーダが、呈示変換パラメータの集合を受領するようさらに構成されており、当該デコーダがさらに：

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して前記第二の

オーディオ信号呈示を形成するよう構成されている変換ユニットを有する、
態様 25 ないし 28 のうちいずれか一項記載のデコーダ。

〔態様 30〕

前記ダイアログ推定器が、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に
呈示変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変
換されたダイアログ呈示を形成するようさらに構成されている、態様 29 記載のデコーダ
。

〔態様 31〕

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせる手段が、前記ダイ
アログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成する加算ブロックを含み、前記変
換ユニットが、該和に、呈示変換パラメータの前記集合を適用するよう構成されている、
態様 29 記載のデコーダ。

〔態様 32〕

前記ダイアログ呈示に因子Gによるレベル修正を適用するよう構成されたレベル修正ブ
ロックをさらに有する、態様 25 ないし 31 のうちいずれか一項記載のデコーダ。

〔態様 33〕

Gが所与の閾値より小さいときは前記ダイアログ推定パラメータの第一の適用を選択す
るよう構成された選択論理をさらに有しており、Gが前記閾値より大きいときは第二の処
理が適用される、態様 32 記載のデコーダ。

〔態様 34〕

前記閾値が0に等しく、 $G < 0$ はダイアログの減衰を表わし、 $G > 0$ はダイアログの強調を
表わす、態様 33 記載のデコーダ。

〔態様 35〕

前記第一の適用が、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成し
て、該和に、呈示変換パラメータの集合を適用することを含む、態様 33 または 34 記載
のデコーダ。

〔態様 36〕

前記第二の適用が、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変
換パラメータの集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダ
イアログ呈示を形成することを含む、態様 33 ないし 35 のうちいずれか一項記載のデコ
ーダ。

〔態様 37〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイア
ログ向上するためのデコーダであって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられてお
り、当該デコーダは：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コン
ポーネントの第一のオーディオ信号呈示と、前記第一のオーディオ信号呈示を第二のオー
ディオ再生システムでの再生のために意図されている第二のオーディオ信号呈示に変換で
きるようにするよう構成された呈示変換パラメータの集合と、前記第一のオーディオ信号
呈示からダイアログ・コンポーネントを推定できるようにするよう構成されたダイアログ
推定パラメータの集合とを受領するコア・デコーダと；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオ
ーディオ再生システムでの再生のために意図された第二のオーディオ信号呈示を形成する
よう構成された変換ユニットと；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して前記
ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成するダイアログ推定器と；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせて、前記第二のオー
ディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成す
る手段とを有し；

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示のうち一方のみが

バイノーラル・オーディオ信号呈示である、
デコーダ。

〔態様 38〕

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせる手段が、前記ダイアログ呈示と前記第一のオーディオ信号呈示の和を形成する加算ブロックを含み、前記変換ユニットが、該和に、呈示変換パラメータの前記集合を適用するよう構成されている、態様 37 記載のデコーダ。

〔態様 39〕

前記ダイアログ推定器は、前記ダイアログ呈示が前記第二のオーディオ信号呈示に対応するよう、ダイアログ推定パラメータの前記集合を使って呈示変換をも実行するよう構成されている、態様 37 記載のデコーダ。

〔態様 40〕

前記ダイアログ推定器は、ダイアログ推定パラメータの前記集合の適用の前または後に呈示変換パラメータの前記集合を適用して、前記第二のオーディオ信号呈示に対応する変換されたダイアログ呈示を形成するよう構成されている、態様 37 記載のデコーダ。

〔態様 41〕

前記ダイアログ呈示がモノ呈示であり、前記コア・デコーダが、前記ダイアログ・コンポーネントに関する位置データを受領するようさらに構成されており、当該デコーダがさらに：

前記第二のオーディオ信号呈示と組み合わせる前に、前記位置データを使って、前記モノ・ダイアログ呈示をレンダリングする構成されたレンダラーをさらに有する、態様 37 記載のデコーダ。

〔態様 42〕

前記レンダラーが：

前記位置データに基づいてライブラリから頭部伝達関数 (HRTF) を選択し；

選択された HRTF を前記モノ・ダイアログ呈示に適用するよう構成されている、態様 41 記載のデコーダ。

〔態様 43〕

前記レンダラーが振幅パンを適用するよう構成されている、態様 41 記載のデコーダ。

〔態様 44〕

一つまたは複数のオーディオ・コンポーネントをもつオーディオ・コンテンツをダイアログ向上するためのデコーダであって、各コンポーネントは空間位置に関連付けられており、当該デコーダは：

第一のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている前記オーディオ・コンポーネントの第一のオーディオ信号呈示と、第一のオーディオ信号呈示を第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図されている第二のオーディオ信号呈示に変換できるようにするよう構成された呈示変換パラメータの集合と、前記第一のオーディオ信号呈示からダイアログ・コンポーネントを推定できるようにするよう構成されたダイアログ推定パラメータの集合とを受領するコア・デコーダと；

呈示変換パラメータの前記集合を前記第一のオーディオ信号呈示に適用して、第二のオーディオ再生システムでの再生のために意図された第二のオーディオ信号呈示を形成するよう構成された変換ユニットと；

ダイアログ推定パラメータの前記集合を前記第二のオーディオ信号呈示に適用して前記ダイアログ・コンポーネントのダイアログ呈示を形成するダイアログ推定器と；

前記ダイアログ呈示を前記第二のオーディオ信号呈示と加算して、前記第二のオーディオ再生システムでの再生のためのダイアログ向上されたオーディオ信号呈示を形成する加算ブロックとを有し；

前記第一のオーディオ信号呈示および前記第二のオーディオ信号呈示のうち的一方のみがバイノーラル・オーディオ信号呈示である、
デコーダ。